

(別添)

社会資本総合整備計画（地域住宅計画）の事後評価報告シート

| 1. 事後評価を実施した社会資本総合整備計画（地域住宅計画） | |
|--------------------------------|---|
| ① 計画の名称 | 伊東市における市営住宅の安心・安全で快適な住環境の確保 (地域住宅計画（防災・安全）) |
| ② 都道府県名 | 静岡県 |
| ③ 計画作成主体 | 伊東市 |
| ④ 計画期間 | 平成23年度～平成27年度 |
| ⑤ 計画の目標 | 『市営既存住宅の改善などストック総合改善事業を行うことにより、セーフティネットとしての役割を担う市営住宅の質の向上を実現する。』 |
| 2. 事後評価の内容 | |
| ⑥ 施体制・時期 | 伊東市において評価を行い確定（平成28年4月） |
| ⑦ 事後評価の結果 | <p>指標①：「中層市営住宅の屋上防水性の向上割合」 定義：改良済棟数・25棟／対象棟数・31棟 評価方法：伊東市による調査・集計による。 結果：従前値：64%（22年度）⇒目標値：81%（27年度）⇒<u>実績値：81%</u> 結果の分析：整備計画目標は達成した。引き続き整備を進めていく。</p> <p>指標②：「中層市営住宅の外壁防水・塗装の改良の割合」 定義：改良済棟数・13棟／対象棟数・32棟 評価方法：伊東市による調査・集計による。 結果：従前値：9%（22年度）⇒目標値：38%（27年度）⇒<u>実績値：41%</u> 結果の分析：整備計画目標は達成した。引き続き整備を進めていく。</p> |
| ⑧ 結果の公表方法 | 伊東市ホームページにて公表を行う。 |
| 3. 事後評価の結果を踏まえた今後の住宅施策の取組への反映等 | |
| ⑨ 今後の住宅施策の取組への反映 | 市営既存住宅のストック総合改善事業を、引き続き計画・実施することで、セーフティネットとしての役割を担う市営住宅の、安全性、居住性の向上を図る。 |
| ⑩ その他 | (特記すべき事項があれば記載) |

※この事後評価は別添の社会資本総合整備計画（地域住宅計画）について行ったものである。